西久保八幡通信

玉垣修復工事の完了した男坂石段

ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

日頃より当八幡神社につきましては種々ご高配に預かり誠にありがとうございます。

本年は御鎮座一千年の佳節に当たり、その記念事業の嚆矢として行われました玉垣修復事業は滞りなく完遂し、この目出度き年を迎えられましたことは誠に慶ばしく存じ上げております。

御神威の更なる発揚を期し、本年は種々記念事業を展開して参る所存でございますので、氏子崇敬者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げる次第です。

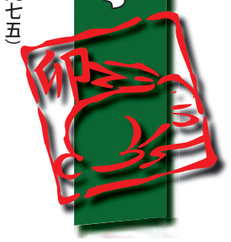
末筆ながらご健勝、ご多幸をご祈念申し上げ、簡単ではございますが新年のご挨拶とさせていただきます。

平成二十三年一月一日

八幡神社宮司　多田光武

平成 23 年 1 月 1 日発行　発行者 八幡神社 東京都港区虎ノ門 5-10-14　http://www.hachimanjinja.or.jp/

うさぎ年の出来事



平成二十三年は皇紀二六七一年、辛卯（かのとう）の年です。うさぎ年にはどんなことがあったのでしょうか。

平成11年（一九九九）

- 携帯電話・PHS番号十一桁化
- ユーロ法定通貨化（三年後に通貨流通）
- ジャイアント馬場死去
- 日産自動車、仏ルノーと資本提携
- 石原慎太郎、都知事誕生
- ペットロボットAIBO発売
- マカオ、葡から返還
- パナマ運河、米から返還
- 大晦日、ミレニアムのカウントダウン

昭和62年（一九八七）

- NTT株上場
- ゴッホの「ひまわり」に五十三億円
- 国鉄分割・民営化、JR七社発足
- 石原裕次郎死去
- 大韓航空機爆破事件発生
- NY株式大暴落（ブラックマンデー）
- 江川卓（巨人）引退
- 日本航空が完全民営化
- NTTがハンディタイプ携帯サービス開始
- 誕生　井上真央、織田信成、長澤まさみ、辻希美、マリエ、リオネル・メッシ、綾香

昭和50年（一九七五）

- 山陽新幹線岡山駅～博多駅間開業
- マイクロソフト社設立
- サイゴン陥落によりベトナム戦争終結
- 佐藤栄作死去
- 日本赤軍、クアラルンプール事件
- 三木首相、首相初の終戦記念日靖國参拝
- 天皇が史上初の米国訪問
- 誕生　黒田博樹、吉瀬美智子、山田花子、高橋尚成、上原浩治、徳井義実、船木和喜、つるの剛士、アレックス・ロドリゲス、米倉涼子、伊藤英明、谷亮子、松井稼頭央、東尾理子、aiko、タイガー・ウッズ

昭和38年（一九六三）

- テレビ初アニメ『鉄腕アトム』放映開始
- 伊藤博文肖像の新千円札発行
- ケネディ大統領暗殺事件
- 日米間の衛星中継実験に成功
- 力道山死去
- 新種米、ササニシキ開発
- 誕生　鍵山親方、川合俊一、マイケル・ジョーダン、今井美樹、宮根誠司、工藤公康、浜田雅功、片山右京、唐沢寿明、ライオネス飛鳥、ドゥンガ、セルゲイ・ブブカ、皇太子徳仁親王妃雅子、ブラッド・ピット、小錦八十吉

昭和26年（一九五一）

- 第一回紅白歌合戦放送
- マッカーサーGHQ最高司令官解任
- 力道山プロレスデビュー
- リビア、伊から独立
- ラジオ東京開局
- 誕生　沢松和子、もんたよしのり、中村雅俊、あだち充、大田卓司、竹中平蔵、ジャンボ鶴田、忌野清志郎、浅茅陽子、三宅裕司、モト冬樹、藤圭子、山下真司

昭和14年（一九三九）

- 横綱双葉山の連勝が六十九でストップ
- 全国の招魂社を護国神社に改称
- ノモンハン事件
- 第二次世界大戦勃発
- 誕生　ちばてつや、かまやつひろし、千葉真一、佐久間良子、高田賢三、水島新司、菊池武夫、コシノジュンコ

昭和2年（一九二七）

- 大正天皇大喪
- 片岡蔵相失言、世界恐慌の発端
- リンドバーグ大西洋単独無着陸飛行成功
- 芥川龍之介自殺
- 三越で日本初のファッションショー開催
- 日本初の地下鉄開通（上野～浅草）
- 誕生　関根潤三、堤清二、ジャック・マイヨール、綿貫民輔、ロジャー・ムーア

大正4年（一九一五）

- 第一次世界大戦、独が英本土を空爆
- 第一次世界大戦、独Uボート潜水艦戦
- 第一回全国中等学校優勝野球大会開幕
- 誕生　二葉あき子、市川崑、三笠宮崇仁親王、フランク・シナトラ、エディット・ピアフ

明治36年（一九〇三）

- 日比谷公園開園
- 第一回大会ツール・ド・フランス開催
- 第一回早慶戦（野球）
- ライト兄弟が人類初の動力飛行に成功
- 誕生　香淳皇后、棟方志功

明治24年（一八九一）

- エジソンがキネトスコープ発明
- 誕生　近衛文麿

明治12年（一八七九）

- 東京招魂社を靖國神社に改称
- エジソンが白熱電球発明
- 誕生　大正天皇、永井荷風

慶応2年（一八六七）

- 徳川慶喜が第十五代征夷大将軍に就任
- 孝明天皇崩御
- 米国が露帝国よりアラスカを購入
- パリ万国博覧会開幕
- 大政奉還
- 坂本龍馬・中岡慎太郎暗殺
- 誕生　夏目漱石、サイ・ヤング、フランク・ロイド・ライト、幸田露伴、正岡子規、マリ・キュリー

平成二十二年例大祭報告

平成二十二年の例大祭は氏子崇敬者の皆様のご理解とご協力により厳粛のうちにも盛大に執り行うことが出来ました。ここにご報告を申し上げ、衷心より御礼を申し上げます。

八幡町会渡御（テレビ東京 飯島進氏撮影）

琴平町会渡御

御鎮座一千年記念事業報告

平成二十二年四月十六日
　第一回実行委員会（発会式）
平成二十二年五月二十五日
　第二回実行委員会
平成二十二年九月七日
　玉垣修復工事安全祈願祭
平成二十二年十二月二十日
　玉垣竣工奉告祭
平成二十二年十二月二十日
　第一回奉祝祭斎行委員会

御鎮座一千年記念事業

二月三日　節分祭
八月　奉祝大祭
　氏子町会連合渡御
　舞楽奉納
　その他

※詳細は追ってお知らせ致します。

平成２３年の厄年

	前厄	本厄	後厄
男性	24才 昭和63年生 たつ	25才 昭和62年生 うさぎ	26才 昭和61年生 とら
	41才 昭和46年生 いのしし	42才 昭和45年生 いぬ	43才 昭和44年生 とり
	60才 昭和27年生 たつ	61才 昭和26年生 うさぎ	62才 昭和25年生 とら
女性	18才 平成6年生 いぬ	19才 平成5年生 とり	20才 平成4年生 さる
	32才 昭和55年生 さる	33才 昭和54年生 ひつじ	34才 昭和53年生 うま
	36才 昭和51年生 たつ	37才 昭和50年生 うさぎ	38才 昭和49年生 とら

年齢は数え年です

西久保八幡神社とお江（ごう）

今年一月より大河ドラマ『江～姫たちの戦国～』の放送が始まります。そのお江（崇源院）ですが、実は当社とも関係が深く、家康公と秀忠公が関ヶ原の戦いに臨むに際し、その戦勝を祈願し、その報賽として社殿を造営する旨の手紙を残していました。その後、家光公の御代（寛永十一年・一六三四）に社殿が造営されましたが、残念ながら享保八年（一七二三）の火災により焼失してしまいました。また、当社すぐ脇の我善坊谷（麻布台一丁目辺り）で茶毘に付されたともいわれており、関係の深い土地も近くにあります。

西久保八幡通信

御鎮座壱千年奉祝玉垣修復事業奉賛者芳名

階段上

親柱	左1	八幡町会
子柱	左2	八幡町十二日会
子柱	左3	八幡町交友会
子柱	左4	八幡町青年会
子柱	左5	渡邊孝則・佳子
親柱	左6	飯倉町会
子柱	左7	小林徹
子柱	左8	㈱徳井時枝紀子
子柱	左9	リポス㈱ 大賀康弘
子柱	左10	木村昌司
親柱	左11	麻ノ葉町会
子柱	左12	佐藤公一
子柱	左13	麻布仲ノ町 椎津
子柱	左14	柴崎興蔵
子柱	左15	㈱日藤 齋藤廣一
親柱	左16	我善坊町自治会
子柱	左17	齋藤てる子
子柱	左18	白川しげ子
子柱	左19	吉田利之
子柱	左20	武藤敏徳
子柱	左21	フィンテックグローバル㈱
親柱	左22	神谷町町会
子柱	左23	㈱延商 鈴木延王
子柱	左24	㈱セブンアセット
子柱	左25	新宿セブンビル有志
子柱	左26	福田久・清美
親柱	左27	仙石山町会
子柱	左28	市川電気商会 市川初美
子柱	左29	松坂運輸倉庫㈲ 松坂洋
子柱	左30	松坂ふみ
子柱	左31	松坂良子
親柱	左32	虎ノ門四丁目町会
子柱	左33	宮田俊夫
子柱	左34	金嶋正則
子柱	左35	㈱扇屋ビル
子柱	左36	扇屋ビル 蔵田藤枝
親柱	左37	広栄町会
子柱	左38	大野勝司
子柱	左39	的場繁
子柱	左40	岩上義明
子柱	左41	廣瀬武夫
親柱	左42	巴町会

親柱	左43	小田部印房 小田部美枝子
子柱	左44	榊泰純
子柱	左45	石田琵琶店
子柱	左46	戸倉自動車工業㈱ 中田豊
子柱	左47	日菱企画㈱ 長井克之
親柱	左48	桜川町会
子柱	左49	林金物商店
子柱	左50	サクラフローリスト 林眞佐男
子柱	左51	小林孝江
親柱	左52	加藤雅夫
子柱	左53	明舟町会
子柱	左54	眞部富久松商店
子柱	左55	宝屋 滝沢商店
子柱	左56	越後屋本店 諸橋郁夫
子柱	左57	㈲笹乃屋 佐々木伸
親柱	左58	琴平町会
子柱	左59	㈲テーラーモード
子柱	左60	石井邦博
子柱	左61	石井隆子
子柱	左62	大角長生
親柱	左63	吉野邦四郎
子柱	左64	折田勇
子柱	左65	岡金子
子柱	左66	岡浩之
子柱	左67	宮本武志
親柱	左68	江戸消防記念会第二區
子柱	左69	江戸消防（三番組）
子柱	左70	江戸消防（組頭）
子柱	左71	江戸消防（副組頭）
子柱	左72	江戸消防（小頭）
子柱	左73	江戸消防（筒先）
子柱	左74	江戸消防（道具中）
子柱	左75	曲谷勝二
親柱	左76	辻村章
子柱	左77	曲谷栄一
子柱	左78	曲谷静枝
子柱	左79	曲谷慶二
子柱	左80	曲谷洋一
子柱	左81	曲谷直子
子柱	左82	曲谷英里子
子柱	左83	石井きよ美
親柱	左84	中田達夫

階段下

親柱	右1	㈱ベストプリンティング
子柱	右2	㈱幸暁 山本幸枝
子柱	右3	八幡町交友会
子柱	右4	土谷靖彦
子柱	右5	内藤忠明
親柱	右6	㈱ヤマトヤ商会
子柱	右7	栄光電気㈱
子柱	右8	髙村洋一
子柱	右9	髙村栄子
子柱	右10	坂田志女子
親柱	右11	池田鈑金加工製作所
子柱	右12	池田和子
子柱	右13	池田美恵子
子柱	右14	池田晃一・恵美子
子柱	右15	池田美和子・涼子・晃浩
親柱	右16	鹿島建設㈱
子柱	右17	江並由美子
子柱	右18	中野銀治
子柱	右19	酒井陽子
子柱	右20	酒井利一
子柱	右21	酒井昭次郎
親柱	右22	西松建設㈱
子柱	右23	寺田玲子
子柱	右24	髙野敦子
子柱	右25	カワセ印刷 川瀬隆三
子柱	右26	川瀬隆三・由江
親柱	右27	大岩商事㈱ 大石博巳
子柱	右28	大石佳子
子柱	右29	㈱第一製版
子柱	右30	松尾印刷㈱
子柱	右31	西谷山 大養寺
親柱	右32	菅野光明
子柱	右33	菅野利晴
子柱	右34	㈲翁寿司
子柱	右35	翁寿司 齊藤健夫
子柱	右36	㈱小泉組 小泉康行
親柱	右37	㈲竹八商店 藤井勝昭
子柱	右38	むさしや 高林豊昭
子柱	右39	長尾豊英
子柱	右40	松崎秀雄
子柱	右41	加藤文隆
親柱	右42	水野勇治

子柱	右43	桶俊彦
子柱	右44	よつぎや
子柱	右45	内田義則
子柱	右46	やきとりひだか
子柱	右47	小池旭
親柱	右48	山口医院 山口冨成
子柱	右49	㈲芝八百宗商店
子柱	右50	酒井正勝
子柱	右51	星名伸一
子柱	右52	川澄順吾
親柱	右53	島崎文壮
子柱	右54	福地英
子柱	右55	アクトビル 長村清一
子柱	右56	グンマ 斉藤安可
子柱	右57	馬場徹
親柱	右58	日総ビルディング㈱
子柱	右59	小澤稔
子柱	右60	木戸修男
子柱	右61	浪花鮨 池田宏
子柱	右62	虎ノ門砂場
親柱	右63	エルエヌジージャパン㈱
子柱	右64	ホテルオークラ東京
子柱	右65	㈱東京ビーエムシー 西本克己
子柱	右66	ブルーシー&グリーンランド財団
子柱	右67	海洋政策研究財団
子柱	右68	日本財団 笹川陽平

右記は記念碑周り玉垣への奉賛です

親柱	坂田秀一郎
親柱	曲谷健一
親柱	森トラスト㈱

※紙面の都合上実際の刻印と異なることがありますが、ご了承下さい。敬称略

八幡神社御鎮座壱千年を迎えるに当たり、その奉祝事業の先駆けとして男坂玉垣の修復工事のご奉賛をお願い申し上げましたところ、氏子崇敬者の皆様よりご理解とご協力を賜り、この度見事に竣工致しました。

ご奉賛をいただきました皆様には心より感謝を申し上げます。また、氏子崇敬者の皆様には今後とも格段のご理解とご協力をお願い申し上げる次第です。

御参拝の折には是非男坂をお上りいただき、ご覧いただければ幸いに存じます。

奉祝祭実行委員長からのご挨拶

八幡神社御鎮座壱千年
奉祝祭実行委員会
委員長　曲谷健一

新年明けましておめでとうございます。

平成二十三年は西久保八幡神社にとりましては、御鎮座一千年を数える特別な年となりました。誠におめでたい限りでございます。

昨年四月に、氏子町会全員のご賛同の上、『西久保八幡神社御鎮座壱千年奉祝祭実行委員会』を結成し、壱千年祭の奉祝六項目の記念事業を計画致しました。お陰様にて、氏子崇敬者のご厚志、ご奉賛により、記念事業の一番手（男坂玉垣修復工事）が昨年九月着工し、后述の通りご奉賛各位のお名前を彫刻し見事に完工することが出来ました。ご家族お揃いで初詣に参拝の折、出来映えをご覧頂き、ご確認下さい。ご奉賛頂きました方々に改めて深く御礼申し上げます。

さてここで御鎮座壱千年記念事業ご奉賛の中間報告を申し上げるために、記念事業の六項目を改めてご案内申し上げます。

記念事業

①男坂（正面階段）修復工事
　平成二十二年九月着工～十二月完工
②御鎮座壱千年奉祝記念碑の建立
　平成二十三年十二月完工
③社殿・社務所修繕、調度品の新調
　平成二十三年八月大祭日完工
④御鎮座壱千年奉祝大祭の斎行
　平成二十三年八月
⑤御鎮座壱千年奉祝記念参拝旅行
　平成二十三年十月～十一月（予定）
⑥其の他の記念事業

右記六項目の記念事業について、ご奉賛状況の中間報告を申し上げます。ご報告は全て平成二十二年十二月現在のものです。

①男坂（正面階段）修復工事
　ご奉賛募金総額達成により完工
②御鎮座壱千年奉祝記念碑の建立
　募金達成率約50％ 約50％不足
③社殿・社務所修繕、調度品の新調
　募金達成率約50％ 約50％不足
④御鎮座壱千年奉祝大祭の斎行
　平成二十二年十二月二十日壱千年祭斎行委員会を発足しました。
　平成二十三年三月迄に詳細決定予定
⑤御鎮座壱千年奉祝記念参拝旅行
　京都石清水八幡宮参拝・京都観光
　平成二十三年四月迄に詳細決定予定
⑥其の他の記念事業
　1 樹木伐採　第一次伐採
　　平成二十二年十月完了
　2 各町会高張提灯取付金具の新設
　　平成二十二年十二月完了

御奉賛実行委員会からの中間報告は以上の通りでございます。御鎮座一千年の奉祝祭が盛大に行われますように氏子崇敬者の皆様には更なるご協力・ご奉賛頂けますようお願い申し上げます。

西久保八幡通信

御鎮座壱千年奉祝祭

ご奉賛のお願い

当八幡神社は源頼信が、氏神と仰ぐ京都男山石清水八幡宮の神霊を勧請して、寛弘年間（西暦1004～1012年）に霞ヶ関の辺りに創建したのが始めとされ、太田道灌の江戸城築城に際し、現在地に遷されました。
御鎮座以来一千年を数えるに当たり、平成23年を佳き年と定め、奉祝記念事業を行い、御神威の更なる発揚を期して参りたく存じますので、氏子崇敬者の皆様には趣旨にご賛同をいただき、何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

八幡神社御鎮座壱千年奉祝祭実行委員会

◎目標金額 ¥.10,000,000－

①奉賛方法　一口 ¥.10,000－也　口数の制限はありません。

多くの方々のご厚情を賜ります様、お願い申し上げます。
ご奉賛頂いた皆様の芳名は御神前に御奉告申し上げますとともに、永久にわたるまで益々のご多幸、ご繁栄などをご祈念申し上げます。

○ 企業・団体でのご奉賛は２口以上のご厚志をお願い致します。
○ 一口の御奉賛……平成 23 年８月斎行の奉祝記念大祭のご案内を差し上げますとともに大祭記念品を授与致します。
○ 二口以上の御奉賛……さらに芳名を「千年祭奉祝記念碑」に刻み、永久にわたる迄、益々のご健勝、ご安泰などをご祈念申し上げます。

②奉賛期間　平成 22 年４月より平成 23 年 12 月末日まで

③奉賛金申込方法

◎ 申込用紙にご記入頂き、八幡神社社務所又は、各町奉賛会委員の方々にお渡し下さい。
◎ 郵送にて実行委員会事務局に送付して下さい。

事務局住所　〒105-0001
東京都港区虎ノ門 5-10-14 八幡神社内

※申込書のご連絡なく納金されますと、確認が遅れ失礼申上げることがございますので、 必ず奉賛金申込書を記入提出頂きます様お願い申し上げます。

④納金方法

○ お持参の場合……八幡神社社務所又は各町会奉賛会委員の方にお渡し下さい。
○ 集金の場合……神社又は奉賛会委員の方が領収書を持ってお伺い致します。
○ お振込みの場合……提携金融機関にお振込み頂きます。
○ 分割払いの場合……奉賛申込書ご記入の分割方法により提携金融機関又は奉賛会委員が集金に伺います。

⑤提携金融機関

	銀行名	本支店名	店番	口座番号	口座名
①	みずほ銀行	神谷町支店	146	（普）1216982	千年祭実行委員会
	銀行名	本支店名	店番	お客様番号	口座番号	口座名
②	芝信用金庫	本　　店	001	9810467	（普）0018102	千年祭実行委員会

西久保八幡神社 御鎮座一千年

ご奉賛申込書

申込日　　年　　月　　日

お申込種別	□個人　　□法人・団体		
フリガナ お名前		年齢 性別	歳　□男性　□女性 （個人でお申込の方のみご記入下さい）
フリガナ ご住所	□□□-□□□□ TEL　（　　）　　FAX　（　　）		
法人・団体でお申込の方は下記にもご記入下さい。			
フリガナ ご代表者氏名		職名	
フリガナ ご担当者氏名		職名	

お申込口数	口
ご奉賛方法	□持参　□集金　□振込　□分割（　　回）

下記にご要望等ありましたらご記入下さい。

記載された個人情報は適切に管理し、当社の護持運営に関する情報提供以外の目的には使用致しません。